

# タイ東北部の塩害調査と「ジグソー・ピース作戦」

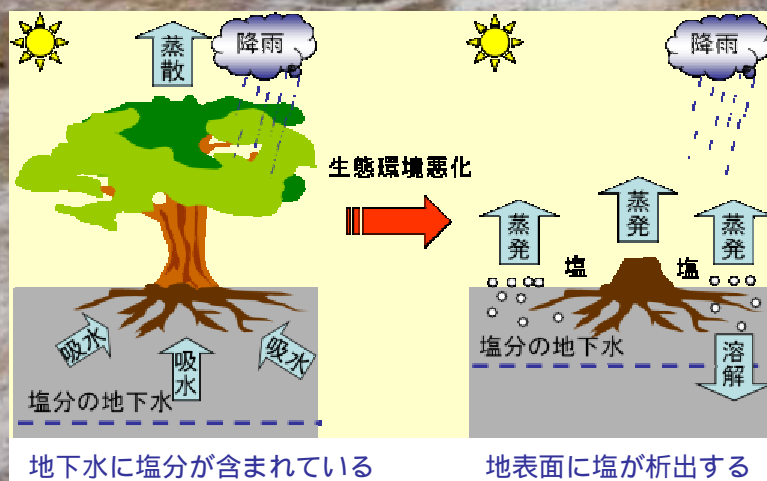


ピパットポンサー・ティラポン 准教授  
東京工業大学 学術国際情報センター



河井 克之 助教  
神戸大学 工学研究科市民工学専攻

## 生態環境悪化による塩害



**目的:** 地中からの塩の析出のメカニズムおよび付随して発生している地盤変状を調査する。

**事情:** タイ東北部は岩塩層が地下深くに堆積している。地表の植生が過度に伐採され、植生による保水能力が低下するとともに、太陽エネルギーは地表面に直接に作用、その結果、地中の水分蒸発が促進され、塩分を含んだ地下水が、濃度を濃くしながら地表まで上昇し、結晶塩となって析出する。

**調査:** H17/10/13 ~ 20、H18/11/26 ~ 29



# 国際協力のあり方「ジグソー・ピース作戦」



共催で開かれたワークショップ&テーブル・ディスカッション（バンコク：2006年11月27日）

**成果：**開発した土/水連成地盤変形シミュレータを、タイでの事例のような地盤の変形問題と物質移動問題が混在する複雑な問題への適用性を示すことで、それまでばらばらに活動していたタイ国内諸機関を一つのテーブルに集め、情報、意見交換を活発化させることに成功した。



会場：タイ国カセトサート大学  
 講演者：9名（日本側5名、タイ側4名）  
 参加者：約20名



互いに独立した各機関を有機的な連携に繋がった